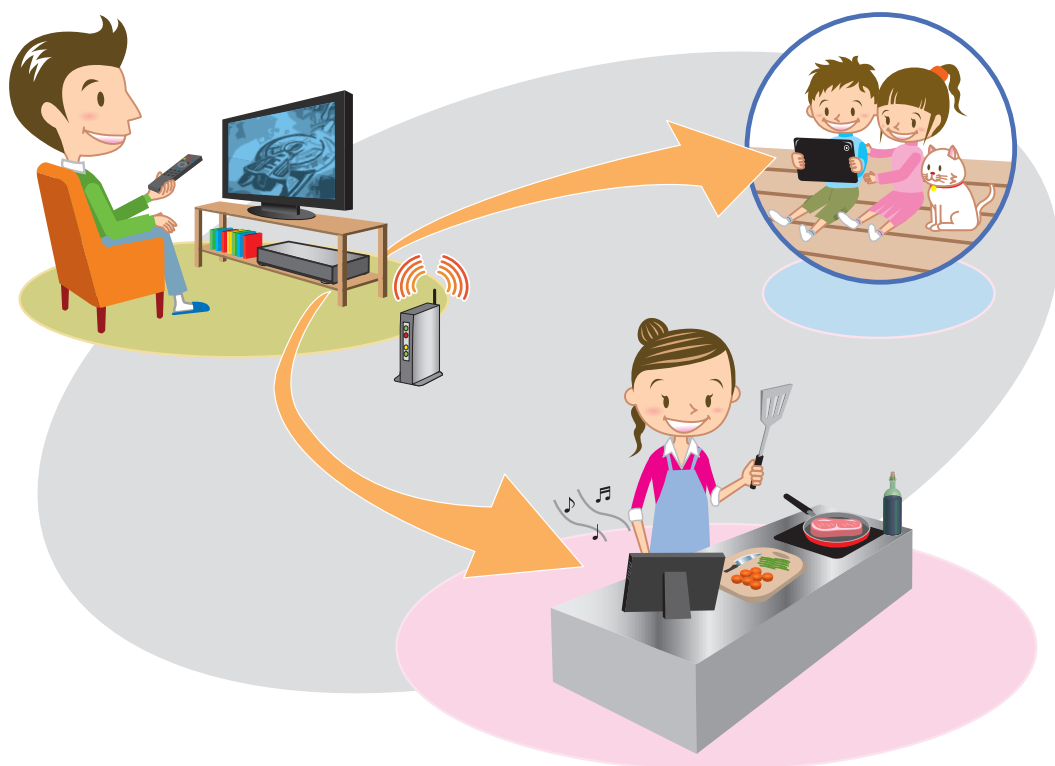


セットトップボックス

## STBのホームネットワーク

### 利用ガイド iOS (iPhone/iPad/iPod touch) 版

(TZ-BDT920F/TZ-BDT920PW)



ページ

## もくじ

- 2 ホームネットワークでできること
- 4 はじめに
- 5 STB（本機）のネットワーク設定
- 9 お部屋ジャンプリンク機能設定
- 10 iOS 機器とルーターの接続
- 11 DiXiM CATV Player の設定
- 13 DiXiM CATV Player で見る

# ホームネットワークでできること

お部屋ジャンプリンク機能(DLNA)を活用してSTB(本機)に録画した番組や、現在放送中の番組をiOS機器(iPhone/iPad/iPod touch)やDLNA対応テレビ(ビエラなど)で視聴することができます。  
(録画転送／放送転送)



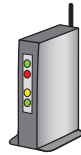
## お知らせ

- 録画転送/放送転送は同時に2番組まで転送できます。LAN録画やダビング、HDD録画などで転送が停止する場合があります。

## ■【サーバー】(送信側)

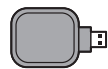


STB(本機)



無線LANルーター

- TZ-BDT920Fで無線接続する場合は無線LANアダプター(別売品)が必要  
・ パナソニック社製 無線LANアダプター 品番：DY-WL10



※TZ-BDT920PWは無線機能内蔵のため無線LANアダプターの接続は不要です。



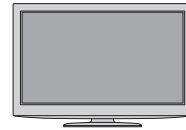
## ■【クライアント】(受信側)



iPhone/iPad/  
iPod touch



DiXiM CATV Player  
DiXiMアプリ※



DLNA対応テレビ(ビエラなど)

- ・「iPhone」「iPad」「iPod touch」はApple Inc.の商標です。
- ・「DiXiM」は株式会社デジオンの登録商標です。

※iOS機器で視聴するには専用の視聴アプリ(DiXiM CATV Player※)をインストールする必要があります。

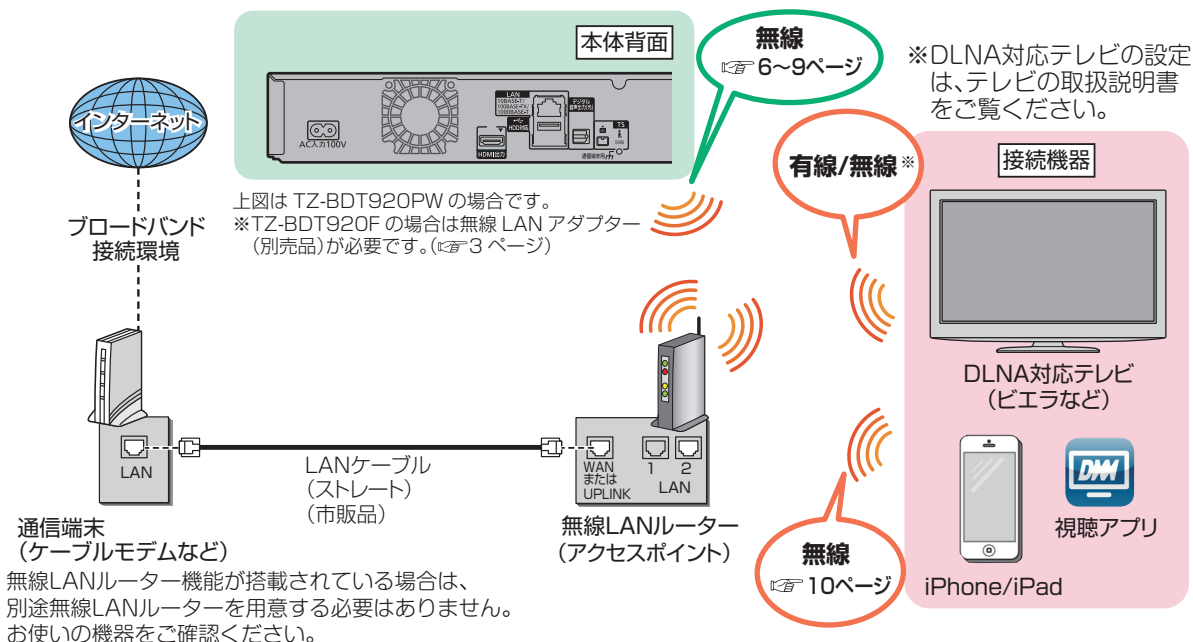
★DiXiM CATV Player は、本機をサーバーとして動作するDTCP-IP対応のホームネットワークプレイヤー(DLNAプレイヤー)です。

# はじめに

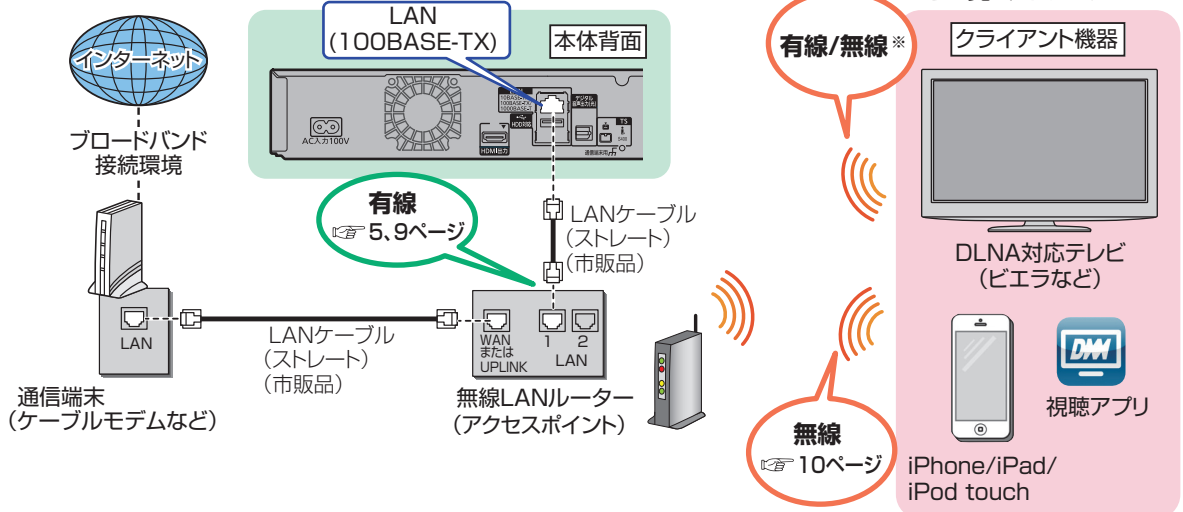
同じネットワーク内にSTB(本機)とクライアント機器を接続してください。

- インターネットに接続したルーターに、STB(本機)とiOS機器、DLNA対応テレビを接続してください。
- ご家庭のネットワーク環境に合わせて有線または無線で接続し、ネットワーク設定(☞ 5~8ページ)、お部屋ジャンプリンク機能設定(☞ 9ページ)を行ってください。

## ■STBを無線LANで接続する



## ■STBを有線で接続する



- 接続に関する詳細は、クライアント機器の取扱説明書をご覧ください。

# STB(本機)のネットワーク設定

**STB(本機)のネットワーク設定をしてください。**

- STB(本機)とルーターとの接続方法により設定は異なります。

有線LANで接続する場合：下記

無線LANで接続する場合：6～8ページ

## 有線で接続する場合

有線で接続する場合、「接続テスト」を行ってネットワークの接続・設定が正常か確認してください。

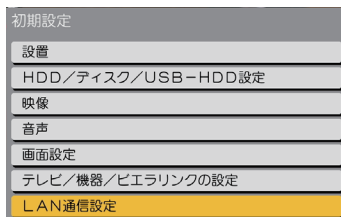
- 1 を押す

- ②「初期設定」を選び、を押す

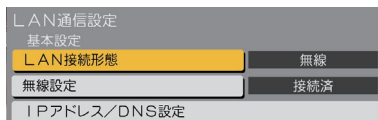


- 表示がない場合は   でページを切り換えてください。

- ③「LAN通信設定」を選び、を押す



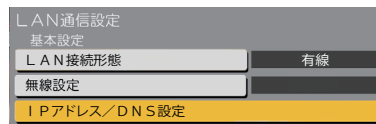
- 4 「LAN接続形態」を選び、を押す



- 5 「有線」を選び、を押す



- ⑥ 「IPアドレス/DNS設定」を選び、を押す




- 7 「接続テスト」を選び、を押す



OK 接続が完了

**NG** ネットワークの接続と設定の確認を行ってください。

- 「OK」が表示されれば接続は完了です。

- 8 を押して終了する  
👉 9ページの「お部屋ジャンプリンク  
機能設定」へ

お知らせ

- 詳しくはSTB(本機)の取扱説明書をご覧ください。

# STB(本機)のネットワーク設定

## 無線で接続する場合

無線で接続する場合、無線LANルーターの接続設定を行ってください。

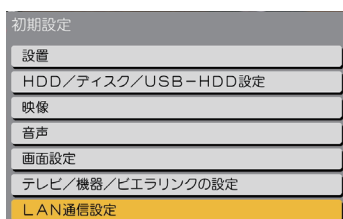
1 を押す

2 「初期設定」を選び、を押す

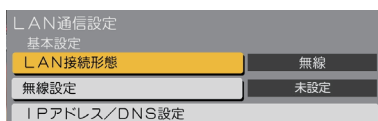


●表示がない場合は「スキップ」でページを切り換えてください。

3 「LAN通信設定」を選び、を押す



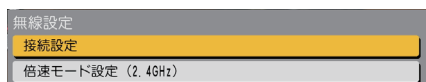
4 「LAN接続形態」を選び、を押す



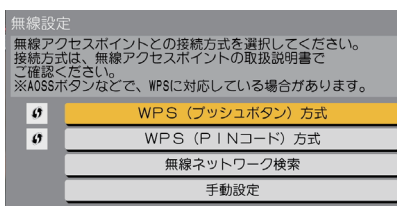
5 「無線設定」を選び、を押す



6 「接続設定」を選び、を押す



7 接続方法を選び、を押す



■ WPS(プッシュボタン)方式で接続する場合

☞ 7ページの「WPS(プッシュボタン)方式の場合」へ

■ WPS(PINコード)方式で接続する場合

☞ 7ページの「WPS(PINコード)方式の場合」へ

■ 無線ネットワーク検索で接続する場合

☞ 8ページの「無線ネットワーク検索の場合」へ

■ 手動設定で接続する場合

☞ 8ページの「手動接続の場合」へ

### ■無線接続について

無線LANルーターがWPSに対応している場合は、「WPS(プッシュボタン)方式」を選ぶと簡単に設定することができます。

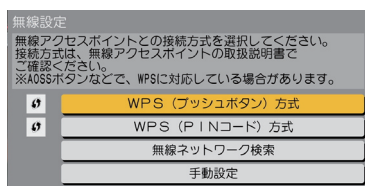
対応していない場合は、「無線ネットワーク検索」または「手動設定」を選んで設定を行ってください。

・接続先の無線LANルーターがWPS対応であるかどうかは、無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください。

## 無線で接続する場合

### WPS(プッシュボタン)方式の場合


#### 8 「WPS(プッシュボタン)方式」を選び、を押す



#### 9 無線LANルーターの「WPS」ボタンを対応ランプが点滅するまで押す



※ WPS対応ランプが点滅したら、

を押す




設定がはじまります。

※無線LANルーターにより、操作方法・ボタン・ランプなどは異なります。  
詳しくは、無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください。

#### 10 「無線ネットワークの接続設定が完了しました。」と表示されたら、

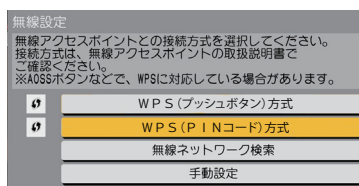
を押す


#### 11 を押して終了する

 9ページの「お部屋ジャンプリンク機能設定」へ


### WPS(PINコード)方式の場合

#### 8 「WPS(PINコード)方式」を選び、を押す



- WPS(PINコード)方式に対応した無線LANルーターが表示されます。
- 接続したい無線LANルーターを選び、を押すとPINコードが表示されます。  
PINコードを接続したい無線LANルーターに入力してください。
- 無線LANルーターへのPINコードの入力については、無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください。

#### 9 を押して終了する

 9ページの「お部屋ジャンプリンク機能設定」へ

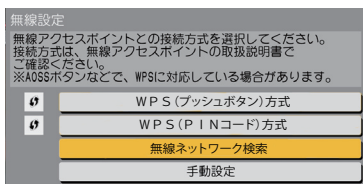



# STB(本機)のネットワーク設定



## 無線で接続する場合

### 無線ネットワーク検索の場合

- 8 「無線ネットワーク検索」を選び、を押す

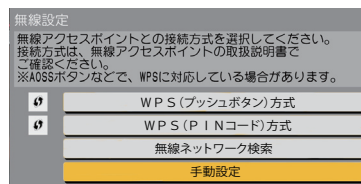


- 本機でスキャンすることができた無線LANルーターが表示されます。
- 接続したい無線LANルーターを選び、を押すと暗号キーの入力画面が表示されます。暗号キーを入力してください。



- 9 を押して終了する  
 9ページの「お部屋ジャンプリンク機能設定」へ

### 手動設定の場合

- 8 「手動設定」を選び、を押す



- 接続する無線LANルーターのSSID、認証化方式、暗号化方式、暗号キーを画面に従って入力してください。入力内容が無線LANルーターと違う場合は、接続できません。

- 9 を押して終了する  
 9ページの「お部屋ジャンプリンク機能設定」へ



# お部屋ジャンプリンク機能設定

お部屋ジャンプリンク機能を「入」にする

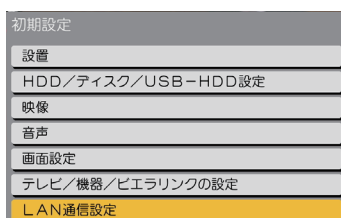
1 を押す

2 「初期設定」を選び、を押す





●表示がない場合は「スキップ」でページを切り換えてください。

3 「LAN通信設定」を選び、を押す



4 「お部屋ジャンプリンク(DLNA)設定」を選び、を押す

5 「お部屋ジャンプリンク機能」を選び、を押す  
「入」を選び、を押す



6 「アクセス許可方法」を選び、を押す  
「自動」を選び、を押す

●アクセス許可方法は「手動」でも設定することができます。  
「手動」で設定される場合は、STB(本機)の取扱説明書をご覧ください。

7 を押して終了する

# iOS機器とルーターの接続

※画面イメージはiPhone/iPod touch版です。iPad版やiOSのバージョンにより一部デザインが異なる場合があります。操作画面は予告なく変更する場合があります。

## iOS機器と無線LANルーターをWi-Fi接続する

1 ホーム画面から  [設定] をタップする



2 [Wi-Fi] をタップする

3 [Wi-Fi] が「オフ」になっている場合は、「オン」にする




4 接続設定を行う無線LANルーターのSSIDをタップする

5 パスワードを入力し、[Join] または [接続] をタップする

- SSIDの前にチェックマークが表示されていれば接続完了です。



6 ホームボタンを押し、ホーム画面から  [Safari] をタップする

- インターネットに接続できることを確認したら、接続設定は完了です。



### お知らせ

- 「SSID」と「パスワード」は無線LANルーターの本体側面や底面に記載されています。メーカーにより「パスワード」は、「暗号化キー」などと表記されている場合もあります。詳しくはお使いの無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください。

# DiXiM CATV Playerの設定

## DiXiM CATV Player アプリのダウンロード

iOS機器 (iPhone/iPad/iPod touch) に視聴用アプリ『DiXiM CATV Player』(無料) をインストールしてください。

### 1 ホーム画面から [AppStore] をタップする

●AppStoreに接続できない場合は、ネットワークの接続をご確認ください。

### 2 「DiXiM CATV Player」を検索する




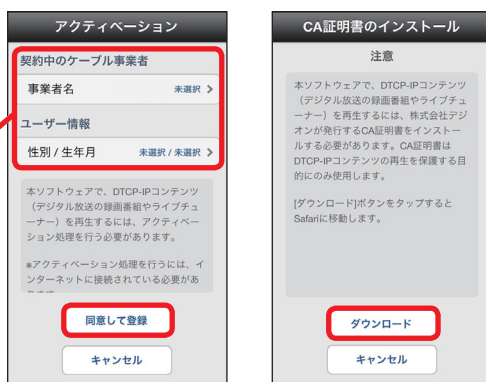
### 3 画面の指示に従ってアプリをインストールする

# DiXiM CATV Playerの設定

## アクティベーション作業とCA証明書のインストール

DiXiM CATV Player を使用するには、「アクティベーション作業」および「CA証明書のインストール作業」が必要です。

- 1 ホーム画面から  [DiXiM CATV Player] をタップする
- 2 「アクティベーション」および「CA証明書のインストール」で、注意文を確認の上それぞれ [同意して登録] [ダウンロード] をタップする



事業者名とユーザー情報(任意)を選びます。

### お知らせ

- 3G/LTE環境では使用できません。インターネットに接続された無線LAN環境で请使用してください。
- STB(本機)が未接続の場合はアクティベーション設定画面は表示されません。

- 3 [証明書のインストールを開始する] をタップする



- 4 [インストール] をタップする



- 5 警告画面の注意文を確認の上、[インストール] をタップする

- 6 インストール完了後は [完了] をタップし、[DiXiM CATV Player に戻る] をタップする



※DiXiM CATV Player のメニュー画面が表示されます。(13ページ)

### お知らせ

- 設定中にパスコードの入力を求められる場合は、iOS機器のロックで使用しているパスコードを入力してください。このパスコードが、各種通信によって送信されることはありません。
- 本アプリを使用するには「写真」へのアクセスをオンにしてください。
  - iOS6以降での設定  
ホーム画面から [設定] → [プライバシー] → [写真] で [CATV Player] をオン

# DiXiM CATV Playerで見る

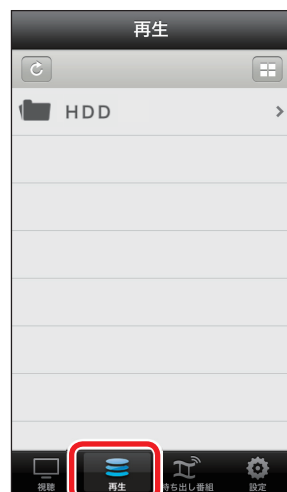
## 現在放送中の番組を見る

- 1 メニュー画面で[視聴]および「全て」をタップし、チャンネルを選ぶ

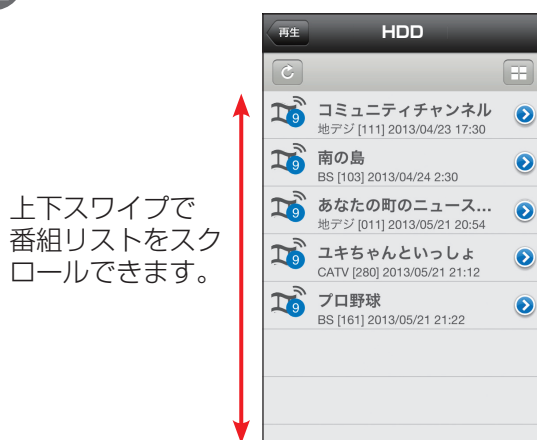


## 録画済み番組を見る

- 1 メニュー画面で[再生]をタップし、再生したい番組が含まれるフォルダを選ぶ



- 2 再生したい録画番組を選ぶ



### お知らせ

- 再生されるまで約10秒時間がかかりますが、不具合ではありません。本機の状態によっては、さらに時間がかかる場合があります。
- 未契約チャンネルはチャンネルリストに表示されないか、表示されても視聴できません。
- 一部の地上デジタル放送やBSデジタル放送はチャンネルリストに表示されません。

### お知らせ

- 外付けのUSB HDDに録画した番組も再生可能です。
- 視聴年齢制限付き番組を再生する場合は、本アプリの[設定]→[視聴制限番組の年齢設定]の設定を行ってください。

※詳しい操作については、下記手順でもご覧になれます。

DiXiM CATV Playerのメニュー画面から、  
[設定]→[その他]の[DiXiM CATV Playerについて]→[サポートページへ]  
→[TZ-BDT920向け説明書]を選択して下さい。

■主な仕様

品 番		TZ-BDT920F	TZ-BDT920PW
使用電源		AC100 V, 50 Hz/60 Hz 両用	
消費電力	電源オン	26 W	23 W
	電源オフ クイックスタート「切」	0.1 W(ケーブルモデム電源「切」時)	0.1 W
デジタル放送	受信変調方式：64QAM(Annex. C)	受信周波数帯域：90 MHz ～ 770 MHz, 入力レベル：49 dBμV ～ 81 dBμV(平均値)	
	受信変調方式：OFDM	受信周波数帯域：90 MHz ～ 770 MHz, 入力レベル：47 dBμV ～ 81 dBμV(平均値)	
ケーブルモデム		受信変調方式：64QAM/256QAM(Annex. B)、 受信周波数帯域：90 MHz ～ 770 MHz、 入力レベル：49 dBμV ～ 79 dBμV(平均値) 送信変調方式：QPSK/8/16/32/64/128QAM、 送信周波数帯域：10 MHz ～ 55 MHz、 出力レベル：68 dBμV ～ 118 dBμV	—
ハードディスク容量		1 TB	
無線 LAN		—	準拠規格：IEEE802.11a/b/g/n 使用周波数範囲 / チャンネル(中心周波数)： 2.412 GHz ～ 2.472 GHz/1 ～ 13ch 5.180 GHz ～ 5.240 GHz/W52：36,40,44,48ch 5.260 GHz ～ 5.320 GHz/W53:52,56,60,64ch 5.500 GHz ～ 5.700 GHz/W56：100,104,108, 112,116,120,124,128,132,136,140ch セキュリティ：WPA2-PSK( TKIP/AES)、 WPA-PSK( TKIP/AES)、WEP(64bit/128bit)
接続端子	ケーブル端子	F 型接続、75 Ω	
	分配出力端子	F 型接続、75 Ω	
	HDMI 映像・音声出力端子	1 系統(19 ピン、typeA 端子)	
	光デジタル音声出力端子	1 系統 -18 dBm 660 nm	
	i.LINK 端子	1 系統(IEEE1394 準拠、4 ピン、S400 MPEG2-TS 信号)	
	SD メモリーカードスロット	1 系統(SDXC/SDHC/SD メモリーカード対応、静止画再生(JPEG)、動画再生(MPEG-4 AVC/H.264)AVCHD 規格準拠	
	LAN 端子	1 系統(10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T)	
	USB 端子	2 系統(前面 1,USB2.0 準拠 / 後面 1,USB3.0 準拠)	
外形寸法		幅 430 mm × 高さ 59 mm × 奥行 249 mm (突起部を含む)	
質 量		約 3.0 kg	
環境条件		許容周囲温度：5℃～40℃、許容相対湿度：10 %～80 %RH(結露なきこと)	

- Blu-ray Disc™(ブルーレイディスク)、Blu-ray™(ブルーレイ)及びその関連のロゴは、ブルーレイディスクアソシエーションの商標です。
- SDXC、SDHC、SD、miniSD、microSD、microSDHCロゴは商標です。
- "AVCHD"および"AVCHD"ロゴはパナソニック株式会社とソニー株式会社の商標です。
- DLNA, the DLNA Logo and DLNA CERTIFIED™ are trademark, service marks, or certification marks of the Digital Living Network Alliance.
- iPhone、iPad、iPod touch は、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。  
App Store はApple Inc.のサービスマークです。
- iOS 商標は、米国Ciscoのライセンスに基づき使用されています。
- DiXiMIは、株式会社デジオンの登録商標です。

TZ-BDT920PW搭載 無線LANに関する注意事項

【使用周波数帯】無線LANは2.4 GHz 帯と5 GHz 帯の周波数帯を使用します。他の無線機器も同じ周波数帯を使用している可能性があります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

【使用上の注意事項】この機器の使用周波数帯域では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を有する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)、ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。 ①この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていない事を確認してください。 ②万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに場所を変更するか、または電波の使用を停止したうえ、ご加入のケーブルテレビ局にご連絡いただき、混信回避のための処置など(例えば、パーティションの設置など)についてご相談してください。 ③その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きた時は、ご加入のケーブルテレビ局へご相談ください。

■無線LANの周波数表示の見かた  
(本機背面の右下に記載)

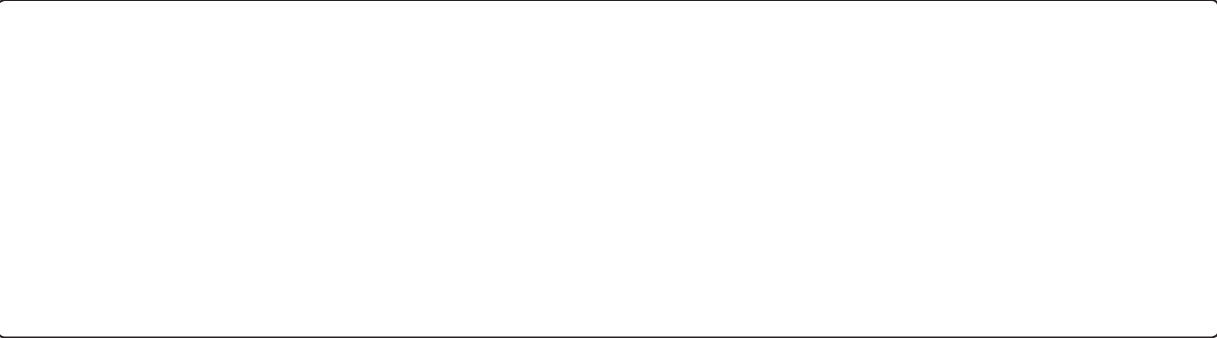
変調方式が  
2.4 GHz DS-SS と  
帯を使用 OFDM

電波と干渉距離  
40 m 以下

2.4 DS/OF 4

2.400 GHz～2.4835 GHz  
の全帯域を使用し、かつ移動  
体識別装置の帯域を回避可  
能であることを意味する

パナソニック システムネットワーク株式会社 システムソリューションズジャパンカンパニー



サービス・料金等のお問い合わせについては、上記またはお近くのCATV局へ。  
本冊子の掲載内容は、2014年3月現在のものです。